

千代田区

町会ってなんだろう?どんな活動しているの?あらぶんちよ地区の町会長にお聞きします

# あらぶんちよ町会見聞録

第23回



町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう!



4年ぶりの祭礼には約500人が担ぎ手として参加

店舗や企業、学校も積極的に巻き込み  
まちの絆を深める

季節の行事や祭礼参加で、まちに関わる人をつなぐ

## 内神田旭町町会 会長 丸木 俊雄さん



### ●内神田旭町町会

昭和41年に住居表示の実施により内神田二丁目と三丁目の一部となった旧「旭町」の名前を継ぐ町会。神田駅西口通り商店街と内神田中央通りを挟むように、内神田二丁目と三丁目の一部が該当区域となっており、現在の会員数は200ほど。

### 新しい飲食店ができると町会メンバーで訪問

私自身はこのまちで育って、先代からクリーニング店を受け継ぎ、今は息子と同店を営んでいます。元はといえば、通っていた神田小学校(平成5年に3学校が合併し千代田小学校に)の先輩に誘われて約50年前から活動を始め、町会長としての任務は7年目を迎えます。この辺りは、商店や飲食店が多くまちの変化も早いので、必然的に昔から住んでいる人が今の町会を支えており、その息子・娘世代がメインで青年部の活動をしています。そのため、主要メンバーは昔からの顔見知りも多いのですが、新しい人たちにもどんな町会の活動に入ってもらいたいので、新たな飲食店ができ

ると、理事会後にみんなでお店にごはんを食べに行きつつ、「私たちの町会は、こんな活動しています!」とカジュアルにお声がけすることもしばしばです。

### 久しぶりの神田祭礼大祭で賑わいを取り戻す

今年の大きな行事としては神田祭礼大祭がありました。祭礼委員会を定期的に開催しながら準備を進め、町会内の企業や商店、専門学校からは多方面で協力してもらいました。例えば、昔から交流のある神田外語学院は、神輿の担ぎ手として生徒が参加してくれるほか、日曜日は神輿を学校内に入れ、日曜はそこから出発するなど、場所の提供もしてくれました。社務所が狭く、神輿が入られないのでそういった協力は本当に助かりますし、町会の活動に力を貸してくれることはうれしいですね。古くからのメンバーだけでなく、町会青年部のメンバーが友人を呼んでくれるなど、若い



毎年、夏休みの10日間は神田外語学院前の通りでラジオ体操を開催。子どもから大人まで集まるイベントに。

力も神輿担ぎに加わり、とても賑やかな3日間でした。

### 恒例行事は大事にしつつ風通しが良い活動を

前述の祭礼以外にも、例えば、毎年年初には町会メンバーの家族で新成人になる人を招き佐竹稲荷神社でお祓いをしたり、夏には8町会合同開催の子ども縁日の参加、さらに客引き防止のパトロールなど、恒例の季節行事を大事にしています。活動が多いと、人を呼び込むきっかけにもなりますし、まちの活性化にも繋がりますよね。また、新しい試みとして女性部長(旧婦人部)の提案で、今まで「婦人部」と呼んでいた部を「女性部」に変更し、お揃いのTシャツでまちを回り参加を募ったところ、20人くらい新メンバーの加入がありました。今後もメンバーからの意見を取り入れ、参加者が活動しやすい町会でありたいと思っています。



客引き防止のパトロールや年末の夜警と同様に、まちの治安を守る美化活動。多くの人を通る神田西口通り商店街をみんなで清掃している。



イベントの告知や報告が網羅されたホームページ

## 近隣の団体との 繋がりを活かした企画で 地域交流を活性化

さまざまな形で、「まち」を知ってもらう活動を

### 富士見二丁目町会 会長 鏑木 雅裕さん

祖父の代からこの地域に住んでいるのですが、まち並みや住民の特徴はだいぶ変化しています。約500世帯が入居する2棟の高層マンションなど、集合住宅が増え、元々住んでいた地域住民より新しい住民の方が多いという逆転現象も起きていて、昨今は新しい方々への町会活動の訴求を課題としています。解決策として、ホームページをつくりWEBサイト上で行事予告や、活動報告をしていたのですが、最近は若いファミリー層への発信を意識して、LINEでのイベント告知も始めました。これらの活動には、定年で会社員生活はリタイアしたものの、「仕事で培った技術をまちのた

#### 情報発信はWEBサイトやLINEを活用



#### ●富士見二丁目町会

1966年に、富士見町二丁目と富士見町三丁目、飯田町二丁目の一部が合併して、現在の富士見二丁目誕生。町会内には東京大神宮や法政大学、日本歯科大学、東京通信病院のほか、オフィスビル、大型マンション等もあり、400弱の世帯や企業から成り立っている。



デジタル関連の教室は、毎月テーマを変えながら開催。参加者の満足度も高いそう。

めに活かしたい」「地域コミュニケーションに新しい住民の興味がある」という、新しい住民の方達の力が大きく影響しています。

**大学や行政の協力を得たイベントを、多数開催**

町会認知のきっかけとして、住民が気軽に参加できるイベントの企画や運営にも注力しています。例えば昨年の子ども向けのクリスマス会では、法政大学の児童文化研究会というサークルが人形劇を披露してくれたり、町内の広場を使ったイベントには同じく法大の鉄道研究会から大規模なプラレールを借りて一緒に遊んでもらうなど、周囲の協力を得た企画も。子ども向けのイベントは保護者に町会活動を知ってもらうきっかけになり、開催後に町会をアピールする販促物を渡すこともあります。また、シニア向けには千代田区社会福祉協議会との協働で、デジタル教室も開催しており、昔から地域に住んでいる住民と地域



都会の真ん中では花火ができる場所がないので、サクラテラスで開催された「こども花火」はこどもたちにとって貴重な体験の場に。

の学生とが交わる機会にもなっています。

**企業会員から学ぶ  
ノウハウを活動に生かす**

町会メンバーが高齢化してきた今、若いメンバーの力も必要としているので、そういう方たちが気軽に門戸をたたけるよう、いざ入会となったときも手軽に申込みできるようGoogleフォームを採用するなどの工夫もしています。また、この地で活動される企業にも町会の存在を知ってもらいたいので、9月にサクラテラスで行われたサマーフェスタに、富士見二丁目町会は「こども花火」で参加。これは企業がメインで協賛しているイベントですが、今後は、まちで働く人とも一緒に活動をしていき、新しいスキルやノウハウを学びながら、一緒にまちを盛り上げたいと考えています。

## 「電子版あらぶんちょ通信」がスタートしました!

TCNで発行している暮らしの情報誌「あらぶんちょ通信」が当社ホームページからご覧いただけるようになりました! あらぶんちょエリアのお散歩スポットやイベント情報、TCNからのおトクなお知らせなど暮らしに役立つ情報をいつでもどこでもチェックできます。

文字の拡大ができる!

関連のホームページを  
すぐに確認!  
※一部のページ



TCNからのお知らせ①

お手元のスマホやパソコンから  
かんたんアクセス!



あらぶんちょ通信





町会メンバー。荻原さんの親戚も多く、古くからの顔見知り揃う

## 来年度の山王祭に 思いを馳せる 日枝神社の宮元町会

住民が少ない町会だからこそ、アットホームさが持ち味

### 永田町町会 副会長 荻原弘樹さん

**多くの施設や企業が  
国存在する町会エリア**  
祖父の代から永田町に住んでおり、いまは家業の酒屋を継いでいます。すぐ近所に住んでいる叔父が町会長を務めているため、幼い頃から町会の活動は身近なものでした。もともと永田町一丁目町会と二丁目町会が存在していたのですが、一丁目には自民党本部をはじめとした国の建物が多いため町会活動がままならず、平成23年に双方が統合し、「永田町町会」が生まれました。永田町二丁目には自分たちを含めた一般住民が多少いますが、それでも他の地域よりも住民は少なく、国の施設や企業が多いので、現在の町会員は大体100世帯くらいです。住む場所が少なく、新しく入っ



#### ●永田町町会

平成23年に永田町一丁目町会と二丁目町会が統合して、永田町町会としてスタート。日枝神社の宮元町会でもある。町会区域には、首相官邸、国会議事堂、衆参両議院会館、日比谷高校なども存在している。



平成23年より町会長を務めている荻原恒夫さん。



江戸三大祭かつ日本三大祭のひとつ「山王祭」。日枝神社の宮元町会である永田町町会の宮入を、他町会から集まった大勢の担ぎ手たちが見守る。

撮影：3331（合同会社コマンドA）※町会長のお写真含む



昭和23年創業で、荻原さんのご家族が代々営む「天竹酒店」。永田町の地に根付いた大切なシンボルでもある。諸官省御用達なのもこのエリアならではの。

てくる住民も少ない分、昔から住んでいる人たちは顔見知りばかりで、通学時の子ども達と自然に挨拶を交わすようなアットホームさもあります。

### 宮元町会ならではの 日枝神社との取り組み

町会区域内に山王日枝神社があり、宮元町会なので、日枝神社と連帯して動くことも多いです。中でも年始の初詣、2月の節分、6月に開催される山王祭は町会にとっても大きなイベントです。例えば、コロナ禍以前には、境内で初詣客にお汁粉やけんちん汁をふるまうこともありましたし、山王祭では他町会のお神輿のお出迎えもさせてもらっていました。また、町会エリアには衆議院寮もあるため、お神輿はそこに務めている衆議院の事務員の方たちと一緒に担いでいるんです。ちよつと特殊なことですが、この町会でしかできない貴重な機会でもありません。コロナ禍で山王祭が開催

されない年が続いていたため、来年の祭礼はその分とても楽しみにしている人が多いと思います。

### 今後は新会員を誘えるような 広報活動にも注力したい

山王祭だけでなく、コロナ禍以前にはやっていたのに、ここ数年できていない活動も多いので、徐々に活発化していきたいと考えています。例えば、子どもも大人も一緒になって参加できる清掃活動や、日帰りバス旅行などの町内親睦会など、昔から続いていたものを復活させたいなど。コロナ禍は新会員の受付もしていなかったため、今後はチラシのポスティングをしたり、企業に声をかけたりと、町会のことを知ってもらう活動も拡大させたいと思っています。今までなかなか広報活動に注力できていなかったので積極的に働きかけて、来年の山王祭には賑やかさを取り戻した町会で参加したいと思いますね！

## ご利用ください！ 防災行政無線 & 荒川河川カメラ

「防災行政無線」で安全・安心／

◆「荒川区防災行政無線」をリアルタイムにお届け  
荒川区が防災行政無線で放送する内容をマイチャンネルあらかわ（地デジ11ch）でトップ放送します。地デジ11chに合わせるだけで、リモコン操作は必要ありません。聞き逃した場合は、一定期間地デジ11chのデータ放送で確認することも可能です。皆さまの安全・安心にお役立てください。



東京都足立区 西新井橋上流

地域の防災にご活用ください／

◆『荒川河川カメラ』毎日ライブ放送

TCNのコミチャンでは、国土交通省「荒川河川カメラ」のライブ映像を放送しています。在宅での水位確認および避難判断や、平常時のお天気チェックなど、ぜひご利用ください。

放送時間 地デジ11ch 毎日10:00～10:25、13:00～13:25 他

TCNからのお知らせ②

# あらぶんちよかから版

各区では地域活性化のために活動されている団体がたくさんあります。そんな活動の一部をご紹介します！

## 平時も災害時も、みんなで力を合わせれば、「成せば成る。」

### 1 ちよだ災害ボランティアセンター開設・運営訓練

今年の夏は、水害等の災害支援で県外の災害ボランティアに参加された方もいらっしゃると思います。被害があった地域の皆さまにおかれましては、一日も早い復旧・復興をお祈りしております。

そもそも「災害ボランティアセンターって何？」

災害ボランティアセンターは、ボランティアをする人のための場所？

そんな疑問をお持ちの方、「ちよだ災害ボランティアセンター」ではどのような運営、機能があるのか、シミュレーション訓練に参加という形で体感してみませんか。



**【訓練日時】12月2日(土)9時30分から12時45分**

**【訓練会場】かがやきプラザ1階ひだまりホール**

(千代田区九段南1-6-10)

※訓練参加にあたっては、事前説明会にご参加ください。

**【事前説明会】**①11月16日(木)18時~20時 ◀ どちらかの日程に、ご参加ください。

②11月25日(土)10時~12時 ◀

**【訓練日時】**12月2日(土)9時30分~12時45分

**【参加対象】**①千代田区在住・在勤・在学者 ②区内に事務所のある事業所、区内で活動する団体(NPO/NGO)



左のQRコードから  
訓練の詳細を  
ご覧いただくことができます。

### 2 ボランティアグループ活性化講座

新型コロナウイルスが感染症第5類に移行した今年。地域の活動も徐々に、コロナ前の活動を再開する兆しを見せつつあります。しかし、この4年間でボランティア活動のやり方はもちろん、これまで活動の主体だった方の活動が難しくなったり、もともとボランティアグループが抱えていた課題が顕著になり、団体の存続が難しくなった・・・。

そんなボランティア・市民活動をされている方必見！

大きな世代の隔たりを乗り越え、次世代に活動を託した、とあるNPOの物語。また、そのNPOが手掛けているコンサルティングする中で出会った、課題を抱える団体の再生、活性化の秘訣とは！

「NPO法人フュージョン長池の田所理事長にご自身の団体のことやコンサルティングの経験から、グループが活性化するコツを学びます。



ゲストの田所喬理事長

**■講座開催日時：12月9日(土)15時~16時30分** ※講座終了後、交流会あり。

**■会場：かがやきプラザ4階会議室** ■定員：30名(申込順) ■参加費：無料

**■参加対象：**①千代田区内で活動するNPO法人や市民団体 ②団体でのボランティア活動希望者  
③これから新規団体の立ち上げを検討されている方



講座の詳細は、  
左記QRコードから  
ご覧ください。

## 社会福祉法人千代田区社会福祉協議会 ちよだボランティアセンター

〒102-0074 千代田区九段南1-6-10 かがやきプラザ4階

開室日時：月~金曜日 8:30~17:15 (※土日・祝日、年末年始は休室)

☎ 03-6265-6522

✉ volunteer@chiyoda-cosw.jp



区内のボランティアに関する情報は、下記メルマガやSNSからも情報を得ることができます。

#### つなメール

毎週火曜日に配信されるメルマガ。  
ご自身で配信の登録、解除が可能！



#### facebook

リアルタイムな情報も入手！

